

## 川崎競馬バックヤードツアー 仕様書

## 1 趣旨

川崎競馬場内の施設・普段では入れないエリアへの入場や競馬開催以外の川崎競馬場の役割（大規模災害時の避難場所）、公正確保に努める川崎競馬の実施業務（馬体検査、騎手の前検量等）をレクチャーすることで、川崎競馬場周辺地域の皆様に、川崎競馬への理解をより一層深めていただくことを目的とする。

## 2 実施概要

## (1) 年内の開催回数等

年に4回の実施。（新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえながら実施すること。）  
1回目は町内会会長等をご招待し、バックヤードツアーを実施する。

## (2) 対象者

川崎競馬周辺の地域住民。町内会を通じて、バックヤードツアー実施を告知する。申込み人数の結果により、告知範囲を広げる可能性もあり。

## (3) 参加人数

各日25名程度

## (4) 実施場所

- ・ 装鞍所等の業務エリア
- ・ 来賓室

## 3 業務内容

## (1) 会場設営

筆記用具・専門紙等の準備（専門紙は必要数を購入すること。なお銘柄に指定はない）

## (2) 人員

参加者25名程度に対応できる講師、運営スタッフを配置すること。  
なお、講師は地方・中央を問わず競馬全般に熟知した者とする。

## (3) 参加者の募集等

川崎競馬場近隣の町内会を通じて募集し、興味・関心を訴求する募集資料を作成する。  
あわせて、申込み受付、抽選対応、結果通知をする。（申込み状況により、募集方法を変更する可能性あり。）

## (4) ツアー内容

- ・ バックヤードツアー（川崎競馬場内の施設・普段では入れないエリアの案内）
- ・ 競馬開催以外の川崎競馬場の役割（大規模災害時の避難場所）、公正確保に努める川崎競馬の実施業務のレクチャー（馬体検査、騎手の前検量等）
- ・ 「馬の見方」「出走表・競馬専門紙の見方」「パドックでの馬の見方」等の説明。
- ・ レース観戦。
- ・ 適宜フリータイムを設ける。

なお、ツアー内容について、開催に影響を及ぼす内容は実施しないこと。下記にその例を示す。

- ・ レース開催中のバックヤードの見学（バックヤード見学はレース開催前に実施すること。）
- ・ レース中のゴール板前での集合写真撮影（レースに影響を及ぼす企画は実施しないこと。）
- ・ 競走馬との触れ合い 等

※走路を歩く等の企画がある場合、バックヤードツアー参加者へ長靴を組合から貸与することは可能。（ただし、上記企画を実施する場合は、レース開催後の最終日レースで、レースの開

催終了後に実施することとし、ナイト開催での実施は不可。)

※調教師・騎手を登場させる企画を実施する場合、調教師等への調整は組合で対応可。

※スターティングゲート等の施設見学について、実施調整は組合で対応可。

※レース観戦やレクチャーを受けることができるスペースは組合から提供する。

#### (5) 参加者特典

参加者に対し、組合が用意するグッズを配付すること。

#### 4 業務報告

業務終了後、速やかに参加者人数等を発注者に報告すること。